



【いよいよ活動先へ！】

首都チュニスでの生活を終え、活動先であるウアルダニーヌへ引っ越しました。かなり田舎ではありますが、住宅が密集していて多くの子どもが外で遊んでいるので活気があります。そして家畜がいたるところで飼育されているので、常に家畜の臭いがしていて鳴き声が響き渡っています。動物と共存している感覚です！私は動物が得意ではない(怖い)ので最初ここに来たときは不安で仕方なかったです。結局すぐ慣れます(笑)

またウアルダニーヌは地中海まで約10キロ！住宅街をぬけると自然保護区の湖が現れ、野生のフラミンゴがたくさん見られます。さらに先に進むと綺麗なビーチと海が広がっています。



【ウアルダニーヌ散歩 🐾】

この町には全ての食料が手に入るような大きなスーパーはありません。なので肉、魚、野菜、フルーツ、調味料などそれぞれの店で買います。肉屋さんの前には、もうすぐ食べられてしまう動物たちが…。そして既にバラバラにされた動物たちが体の部位ごとに店頭で吊るされているんです…。とても心が痛みますが、命をいただくありがたみを毎日肌で感じています。

そしてチュニジアの魅力の1つ！地中海性気候の影響でオレンジが豊富、そして安い！（私の近所は1キロ約150円）町中でこのようなオレンジの山積みが何箇所も見られます。必要なだけ袋に詰めて重さを測ってもらい、値段が決まります。ここでは食べるよりも生搾りジュースにする方が主流みたいなので、私も毎朝オレンジ4つを絞って飲んでます。砂糖が入っているのではないかと疑うくらい甘くて美味しいです。

